

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和4年12月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 篠原 宣武

・令和4年12月12日学校運営協議会の概要・

- 秋季～初冬にかけての学校の状況・予定などを伺い、意見交換を行いました。
 - ① 第8波コロナは生徒にぽつぽつと感染者が有りますが現時点で特段の状況では無さそう、近隣学校には複数教員・生徒の感染で学級閉鎖など授業に支障が出ているケースも有るようです。当校は「換気の徹底」が最も効果的のようですが、インフルエンザの時期でもあり厳重注意が継続されています。
 - ② 学習や行事も順調に進められています。授業では異学年小グループワークSDGs学習：明星高校生徒を招いてのLGBTQジェンダー学習(11/29)・起業した大学生の体験発表と交流懇談(12/8)は期待以上の生徒の反応が有ったようです。和太鼓体験(11/26 12/10)も終了、杉並区中学駅伝大会(12/11)では男子2位女子4位と好成績でした。
- 学校評価での「保護者自由記述全意見」(11月上旬実施)が会議前にメールにて示されており、これに基づき意見交換を致しました。保護者の自由意見は、学校は当然ですが当運営協議会も重視している貴重な情報です。意見は・コロナ対策問題・生徒の自主性について・まなびポケット・校則・個別の学習問題などなど多岐に亘り、個別に答えるべき意見も含め学校運営に十分に生かされることを期待します。
*学校は様々な意見の中からテーマを選び、教員・運営協議会委員・学校支援本部員合同の研修会を予定しています(2023/1/10)。問題意識を共有する良い機会です。
- 仮校舎が完成、12/20から専門業者による引っ越し作業が行われます。旧校舎解体作業は3月からです。
- 当校は 令和2.3.4年度杉並区教育委員会課題「学びの構造転換の推進」研究指定校 で、研究発表会が2023/1/20に予定されています。発表に先立ち、準備されている発表資料の説明を頂きました。
<研究主題>生徒に「～させる」⇒生徒が「～する」学校へ 生徒主体の学校への離陸
従来から取り組んできた・取り組みつつある課題と成果が分かりやすくまとめられており、次には離陸から水平継続飛行に向けての不断の努力が必要になりそうです。(詳細略)

補足 運営協議会終了後 生徒会役員(5名)との交流会を行いました。(詳細略)

生徒はそれぞれ部活で活動もしながら問題意識を持ち意欲的に生徒会活動に取り組んでおり、自分の考えを分かりやすく表現する姿勢に「生徒主体の学校への離陸」がまさに実現されつつあることを実感しました。保護者アンケートや研究会用資料で触れられている校則や生徒主体性の問題も、例えば「新標準服採用の機会に靴下の色の問題に取り組む」を具体的なテーマとするなど、着実姿勢を感じました。先輩役員が完成させた「中瀬憲章」(生徒主体の中瀬を作る・自立with責任・認め合う・助け合う・高め合う)はきっちりと引き継がれているようです。

以上

【運営協議会予定】

次回 令和5年1月27日(金) 15:00～

以降 2月17日(金) 3月13日(月) いずれも 15:00～

(CS広報 月刊版)